

# おなか 内科 東白壁クリニック

## 上部消化管内視鏡検査（胃カメラ）を受けられる方へ

### 【検査の目的】

上部消化管内視鏡検査は、口または鼻から内視鏡を挿入し、食道・胃・十二指腸を観察して、炎症・ポリープ・潰瘍・がんなどの有無を調べる検査です。

### 【方法】

- ① 胃の中の泡や粘液を減らし、観察しやすくするための薬を混ぜた水を飲みます。
- ② 口からカメラを入れる方には喉に麻酔をします。  
鼻からカメラを入れる方は、まず鼻の粘膜を収縮させ鼻の穴を広げるための薬を鼻腔に注入します。  
その後、麻酔薬を鼻腔に注入し、2分間待ちます。
- ③ 内視鏡を挿入し、検査を開始します。ポリープや炎症など疑わしい病変があればその場で組織を採取（生検）し、病理検査に出します。

### 【偶発症】

偶発症が発生する頻度は全体で 0.073 %と報告されています。鼻から検査を施行した場合は軽微な鼻出血が生じることがありますが、多くは圧迫による止血で済む程度のものであります。その他、稀ですが、穿孔、出血、薬剤に対するアレルギー、検査前からあった疾患の悪化（症状の出ていなかったものを含む）の可能性が挙げられます。

### 【検査前日及び当日の注意点】

- ・前日の21時以降の食事はやめてください。水分についてはお茶やスポーツドリンクなどの色があまりないものにしてください。
- ・降圧剤、抗不整脈薬、精神科の薬を内服中の方は検査当日の朝、早い時間に少量の水で内服してください。
- ・糖尿病薬を内服中の方、インスリンを注射されている方は当日朝の分は中止してください。

### \* 抗血栓薬を服用中の方

内服を継続したまま生検を行うと、出血が止まらなくなる可能性があります。抗血栓薬を内服中の方は処方元の医師にこれらの薬剤の内服を中止できるか確認してください。やむを得ず中止できない場合、生検は行えず、観察のみとなる可能性があります。

### 代表的な抗血栓薬と休薬期間

ワーファリン：4日

パナルジン：7日

プラビックス：14日

エパデール：7日

アスピリン：7日